



神奈川

発行 立命館大学
校友会神奈川県支部
〒221 横浜市神奈川区
台町9-2
トア内 広報担当
(発行 3000部)
☎ (045) 312-1321

第13回 支部総会開かれる

神奈川県支部総会が大学、関東各支部他多数の来賓を迎え、山下公園「氷川丸」にて7月2日(日)開かれた。校友・家族など多数の参加があり、なごやかな歓談がいつまでも続いた。

〔談事〕

岸本支部長が1月27日ご逝去され、五十川照夫さん(25経)が支部長代理として支部運営に携わってこられたが、故岸本支部長残任期間を支部長としてお願いする。

岸本支部長逝去される

岸本哲夫支部長(昭26法卒)が1月27日、逝去された。享年66才。

〔岸本支部長略歴〕

- ・1928年兵庫県小野市に生まれる
- ・兵庫県立小野高校卒
- ・1951年立命館大学法学部卒
- ・石川島播磨重工業・西芝電機勤務
- また支部では
- ・1986.3.2(第4回総会)～副支部長
- ・1988.3.20～ 相談役
- ・1992.3.15～ 支部長

○平成6年度 立命館大学校友会 神奈川県支部 会計報告 平成7年7月2日
会 計 尾崎俊彦、広川卓也

収 入 の 部		支 出 の 部	
前年度より繰越	66,495	総会費	814,670
年会費	593,000	新年会費	477,920
総会費	559,000	印刷・書類費	65,816
新年会費	338,500	通信・交通費	646,340
寄付金	456,299	集会費	20,236
オークション	33,900	慶弔費	172,350
雑収入	3,832	事務・雑費	9,309
基礎基金	200,000	次年度繰越	44,385
合 計	2,251,026	合 計	2,251,026

監 査 山口健 上田 隆

○平成7年度 立命館大学校友会 神奈川県支部 予算案

会 計 尾崎俊彦、広川卓也

収 入 の 部		支 出 の 部	
前年度より繰越	44,385	総会費	800,000
年会費	750,000	忘年会費	600,000
総会費	800,000	印刷・書類費	200,000
忘年会費	640,000	通信・交通費	650,000
寄付金	300,000	集会費	50,000
オークション	50,000	慶弔費	200,000
雑収入	5,000	事務・雑費	30,000
		次年度繰越	59,385
合 計	2,589,385	合 計	2,589,385

★平成6年度 活動報告

1. 校友会・学校関係

94.10.29 全国校友大会 京都「都ホテル」

94.11.3 千葉県支部総会 南柏「日本閣」

95.7.15 本部父母懇談会 横浜プリンスホテル

2. 支部活動関係

94.11.19	幹事会・総会反省会・号外	95.3.18	幹事会
94.12.4	サッカー天皇杯応援(三ツ沢)	95.4.9	観桜会(美しが丘)
95.1.3	ライスボウル応援(ドーム)	95.5.13	幹事会
95.1.21	幹事会	95.5.20	岸本支部長追悼ゴルフ大会
95.1.28	新年会(高島屋)・号外	95.6.4	ヨコハマボウル応援
95.1.29~30	岸本支部長通夜・告別式	95.6.17	幹事会
95.2.18	幹事会		
95.3.4	臨時幹事会・号外	95.7.2	第13回総会(氷川丸)

★故岸本支部長追悼及び第20回支部ゴルフ大会は5月20日(土)、「葉山国際CC」で行われ、古希を迎えられた稲川一丸氏が潑刺プレーでベストグロス(95)優勝された。優勝 稲川一丸(20理) 次回ハンデ12
準優勝 鈴木真俊(42営) ク 11
3位 堤清一郎(34理工) ク 19
尚、次回は秋の平日に予定・・・山口健二(38法)

★観桜会が4月9日(日)青葉区・美しが丘公園にて行なわれた。心配された雨も会が終わるまで降らず、春の一日を楽しく過ごしました。参加20名。谷口須美子(44文)

支 部 の 顔 ⑤ 田 中 健 明 幹 事 長 (36年理工・土木卒)

浅野幹事長を引き継ぎ第5代支部幹事長になられた田中健明さんは昭和11年2月15日、滋賀県甲賀郡信楽町(紫香楽宮跡・信楽焼の里)に生まれた。滋賀県立瀬田工業高校(電気科)を卒業され、東芝に就職内定。本社希望であったが、希望でない工場配属になり、就職を断念し、立命館大学に進学。

学生時代は・・・衣笠寮で生活し、立命館大学七寮連合に参加し、寮運営の議論、活動を行う。又学友会・社会科学研究会に所属し、全学協議会にも出席し、徹夜して立命館の行く末を議論した。

後半は・・・畠山教授の研究室にお世話になる。午後2時登校、午前2時下校、午前2時～午前5時まで寮で仕事という生活を送る。

卒業後は・・・日本道路公団に26年間勤められ、昭62年国土道路へ。現任同取締役。

人生の中での一番の思い出は・・・名神高速道路をはじめ、日本の高速道路網の建設にたずさわったこと。

神奈川県支部への抱負は・・・「校友の皆さんに一人でも多く集まっていただき、和をモットーにその輪を広げ、活性化をはかりたい。若年層の人達の参加を促したい」と熱っぽく語られる。



家族は・・・妻と1男1女。(息子さんは結婚して独立)

趣味は・・・ゴルフと麻雀とお酒。麻雀はプロ級と自負される。

緊張の連続はダメ。どこかで息抜くと良い発想が生まれると「お酒」と「歌」をこよなく愛される。18番は湖畔の宿。

—— 深酒されず、健康に気をつけられ、支部発展のため

これからもよろしく願います。—— (聞き手 長谷川)

★校友消息・・・早川正氏(50産社)・・・読売新聞社・制作局から編集局地方部(デスク)へ

※阪神大震災義援金の取り組みについて

3月4日付で義援金のお願いを590人の校友に発送しました。
298,000円(73人)集まりましたが、支部財政難のため、以下の経費を差し引いて
246,480円送金しました。ご協力ありがとうございました。 田中健明

義援金のお願いの文書発送費・・・47,200円(80円×590人)

義援金振込手数料(加入者負担)・・・4,320円(60円×72人)

★忘年大会のお知らせ・・・期日 12月3日(日)、会場 寿宴(予定)